

所 属	総合企画部	研究開発課	
担当(係)名	研究開発担当	内線	2484

## 新 安全安心の清流の国づくり研究開発プロジェクト

1 事業費	【財源内訳】	【主な使途】
16,000	一般財源 16,000	需用費 4,882 (消耗品費等)
(前年度 0)		備品購入費 3,597 (評価機器等)
		委託料 1,910 (プログラム委託等)

### 2 背景・現状

東日本大震災の発生を契機に、災害に備え、県民が安心して暮らせる社会環境の実現に向けて、災害情報の収集提供、避難体制、被災者支援、民間事業者等の事業継続・復旧対策、土砂災害の防止、クリーンエネルギーへの転換など、広範な対策が求められている。

### 3 事業目的

近い将来に発生が危惧されている東海・東南海・南海三連動地震や、近年多発している豪雨災害などに備え、県民が安心して暮らせる社会環境を維持するため、試験研究機関が結集して、防災・減災、被災者支援、クリーンエネルギー等に関する課題解決を図る。また、これにより地域産業の新たな需要創出を図り、地域産業の活性化に寄与する。

### 4 事業概要

大学・公設試験研究機関及び民間企業が有する技術シーズを活用して、地域において取り組むべき防災・減災、被災者支援、クリーンエネルギー等に関する課題を選定し、産学官が連携して課題解決にあたる。

#### 【災害に備え、県民が安心して暮らすために有効な研究分野】

- ・防災情報システムの高機能化
- ・停電時に有効な非常誘導用建材の開発
- ・被災者のストレスを緩和する機能性繊維素材の開発 (保温・断熱性、吸湿速乾性等)
- ・避難所等における快適環境を提供する高機能建材の開発 (遮音・吸音性、断熱性等)
- ・農地被災を克服する農産物の低コスト隔離栽培技術の開発

#### 【自然環境を守り、自然エネルギーや地域資源を有効活用する研究分野】

- ・森林の水土保持機能を高める森林制御方法の開発
- ・バイオ燃料の効率的生産技術の開発

(款) 2 総務費 (項) 2 企画開発費 (目) (5) 科学技術振興費  
(明細書事業名) ○科学技術振興推進費  
安全安心の清流の国づくり研究開発プロジェクト事業費